



## 定期健康診断問診票（結核・運動器）を配付します

「運動器検診」は、結核健診と合わせて、各家庭で問診を行っていただきます。  
現代の子供たちは、過剰な運動や、運動が不足していることに関わる問題が増加傾向にあり、これらに対応するために、平成28年度より健康診断で四肢の検査を行うことになりました。お子さんの手足の骨や関節、筋肉、靭帯、腱、神経などの異常、早期発見のための大切な検査です。問診票に沿って、該当する項目に記入をお願いします。

### 検査の内容(一部)

【片足立ち】→身体のバランス

左右ともにバランスよく、5秒以上ふらつかずに立てる。

【しゃがみこむ】→下肢のかたさ

足を肩幅に開いて、途中で止まらず、最後までできる。

(かかとがあがらない、後ろに転倒しない)

【両うでを真上にあげる（バンザイ）】

→上肢のかたさ

左右ともにバランスよく、180度まであがる。

【オーバーユース】使いすぎ

肩の痛みはないか？

左右の手のひらを上に向けて、前にまっすぐ伸ばせるか？

腰の痛みがなく、前や後ろにそることができるか？

ひざのお皿の下を押した時に痛みがあるか？

【脊柱そくわん症】入浴後がわかりやすいです。

立った姿勢で後ろから見て、

① 肩の高さに左右差がありませんか？

② 肩甲骨の高さに左右差がありませんか？

③ ウエストラインに左右差がありませんか？

④ まっすぐ立った姿勢から膝を伸ばしたままで、

両手をそろえて前かがみになったときに後ろから

見て、肩の高さに左右差がありませんか？

\*問診票は、5月6日(金)に提出してください。

